

WONDERMIDI

MIDI デコーダー・カートリッジ



WONDERMEGA
RG-M1専用

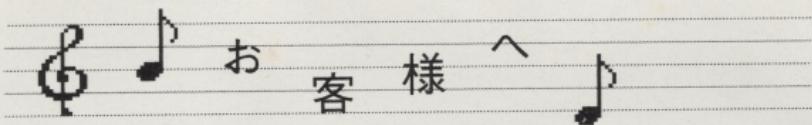


取扱説明書



Victor





このたびは、WONDERMEGA専用MIDIデコーダーカートリッジWONDERMIDIをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。正しくお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

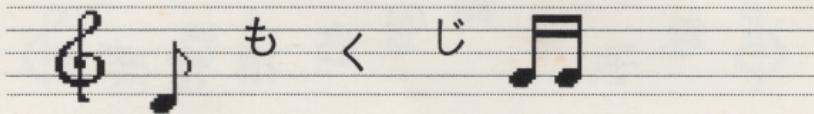
このカートリッジは、楽器が弾けない人でもWONDERMEGAを使って、手軽に演奏を楽しむためのソフトです。MIDI端子のついたキーボードや、リズムマシンをWONDERMEGAから自由自在にコントロール。様々な音色やテンポで演奏が楽しめます。あなたが演奏する楽曲はよりどりみどり。すでにMIDIworldというレベルの音楽ソフトが豊富に用意されています。お好みのソフトをお選びください。

製品の品質には万全を期していますが、弊社の責任による不都合が万一ありました場合、新しい製品とお取り替えいたします。ただし、お客様の取り扱いミスで生じた破損につきましては、責任を負いかねます。

* 楽器は、GeneralMIDI（MIDIの標準規格）のものを
お勧めします。

* **MIDIworld®** は、(株)リットーミュージック

の登録商標です。



電子楽器の名指揮者	4
楽器につないでみよう	5
動かしてみよう	6
遊んだあとは	7
ミキサーになろう	8
かんたんセッティング	18
セッションに参加しよう	21
ビギナーズコース	22
テンポを合わせて練習しよう	23
楽器が踊るよ！バンドモード	24
映像パラダイス	25
ボックス	26
ライン	26
リング	26
ホシゾラ	26
アトリエ	26
おや、故障かな？	27
名プレイヤーの心得	29
インプリメンテーションチャート	30

電子楽器の名指揮者

WONDERMIDIは、WONDERMEGAのカートリッジスロットに差し込んで使用する、専用のMIDIデコーダーです。

まずはWONDERMEGAに、MIDI端子のついたキーボードやリズムマシンなどの電子楽器を接続してください。あとは市販されているMIDIworldレベルの、お好みの音楽ソフトをセットすれば準備OK。演奏経験がない人でも、楽器を自由自在に操ることができます。

WONDERMIDIを使えば、曲のテンポや楽器の音色を変えたりすることができますので、オリジナルでディスクに入っている曲とはまったく違ったアレンジで楽曲を楽しむことができます。

楽器は、GeneralMIDI（標準規格）の電子楽器をお勧めします。カートリッジを入れWONDERMEGAの電源スイッチをONにすると、オープニングテーマが流れます。

* GeneralMIDI以外の電子楽器をお使いの場合、正しく再生されないこともありますが、故障ではありません。

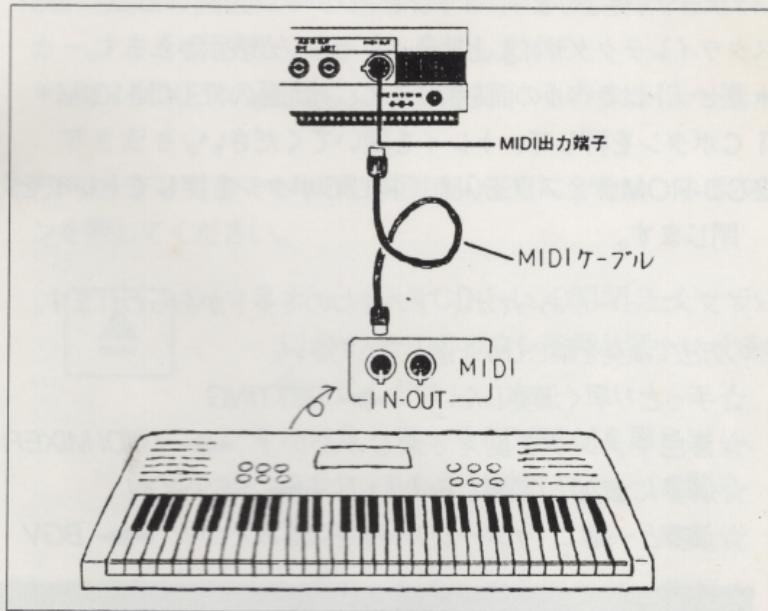


MIDIって何だろう

「どの音色で、どの音を、どのくらいの強さで、どのくらい長く鳴らすか」といった情報を、異なる電子楽器の間でやりとりできるように統一化した信号です。WONDERMIDIはMIDIworldのCDからこの信号を読み取って、「ギターの音色で、レの音をフルテッシュモの強さで3秒間鳴らしなさい。」といった命令を電子楽器に送ります。すると楽器に手を触れなくても、自動的に演奏してくれるのです。

楽器につないでみよう

楽器を接続するときは、次の図のとおりにつないでください。MIDIケーブルは、別途お買い求めください。



楽器は、General MIDIという標準規格の電子楽器に接続することをお勧めします。この規格以外の楽器を使う場合は、つないだ楽器の種類をWONDERMIDIに設定してください。設定方法には次の2つがあります。

- 1 ミキサーモードの【音源グループ】の項目で、楽器の種類を設定する（11ページ）。
- 2 セッティングモードの【音源】の項目で、楽器の種類を設定する（19ページ）。

WONDERMIDIは楽器の種類に合わせて、演奏の指示をしています。楽器の種類を設定しておかないと、演奏が正しく行われません。楽器をつないだら、上のどちらかの方法で必ず種類を設定してください。

WONDERMIDI 動かしてみよう

WONDERMIDIのカートリッジを、WONDERMEGAにまずセットしてみましょう。電源スイッチをONにすると、オープニングテーマが始まります。オープニングテーマが終了すると、「ディスクライレクダサイ」というメッセージが表示されます。

*カセットはラベルの面を前にして、差し込んでください。

① Cボタンを押して、トレイを開いてください。

② CD-ROMディスクを入れ、再びCボタンを押してトレイを閉じます。

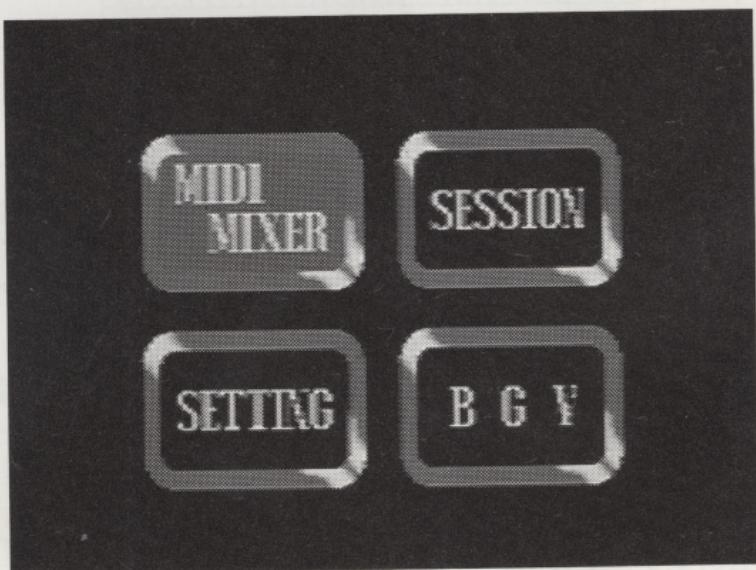
メインメニューがあらわれ、下の4つのモードがあらわれます。どの方法で演奏を楽しむかを選んでください。

☆手っとり早く演奏したい! → SETTING

☆音色やテンポを変えて楽しみたい! → MIDI MIXER

☆演奏に参加して楽しみたい! → SESSION

☆演奏と一緒に、イメージアートを楽しみたい! → BGV

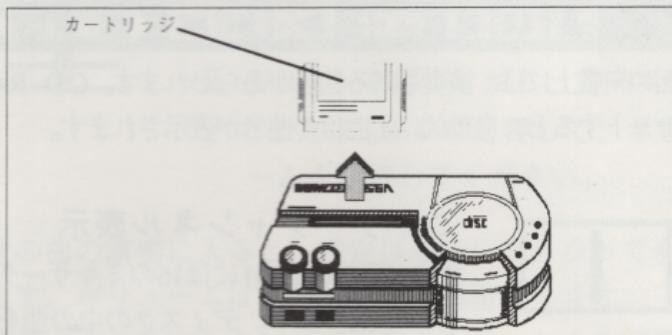


方向ボタンでカーソルを上のどれかのモードに合わせ、Cボタンを押して、決定してください。

遊んだあとは♪

WONDERMIDIを終わらせたいときは、次の手順に従ってください。

- ① メインメニューに戻るまで、Bボタンを押してください。
SETTINGの画面にいるときは、方向ボタン△でEXITにカーソルを合わせ、Cボタンを押します。
*MIDI MIXERの画面にいるときは、そのまま3へ進んでください。
- ② 方向ボタンでカーソルをMIDI MIXERに合わせ、Cボタンを押してください。
- ③ カーソルをCDトレイ開閉スイッチに合わせ、Cボタンを押してトレイを開けてください。
- ④ 中に入っているCD-ROMを取り出し、Cボタンをもう一度押してトレイを閉めてください。
- ⑤ WONDERMEGAのパワースイッチを押して、電源をOFFにしてください。
- ⑥ 下の図のように、WONDERMIDIカートリッジをまっすぐ静かに抜きます。

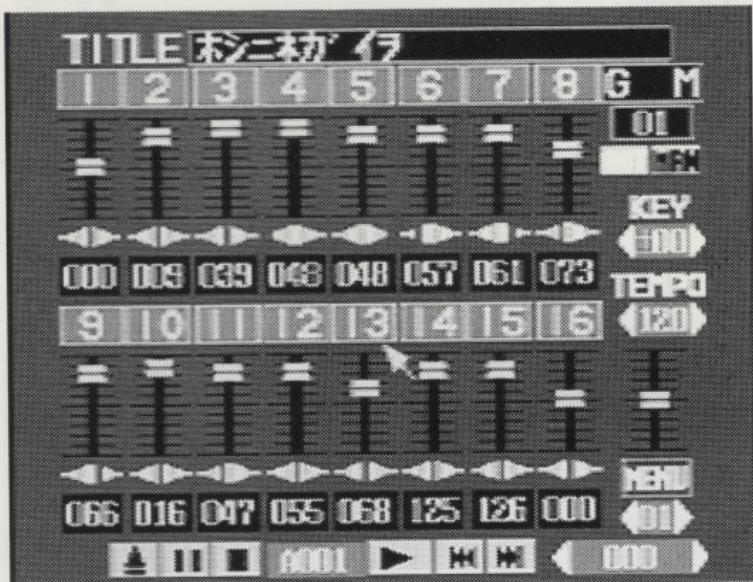


- ⑦ ACアダプタを抜いてください。

ミキサーになろう

CD-ROMには曲と一緒に、「どの曲をどんな風に演奏するか」という情報が入っています。WONDERMIDIは、この情報のとおりに楽器に命令し、演奏させます。でもちょっと工夫をすれば、これらの曲をちがった雰囲気で演奏させることもできます。そこで、もっとユニークな演奏を楽しみたい人たちのために、MIDI MIXER（ミキサーモード）を設けました。

*接続した楽器によっては、設定しても機能しない項目があります。



画面の一番上には、演奏される曲名があらわれます。CD-ROMをセットすると、自動的に1曲目の曲名が表示されます。



ミキサーチャンネル表示

WONDERMIDIには16のミキサーチャンネルがあります。ディスクの中の曲を呼び出すと、それぞれのチャンネルにはピアノ、フルート、バイオリンなどの楽器の音色が曲ごとに割り当てられます。

に ミ キ サ ー な ろ う

WONDERMEGAにつないだ楽器が、これらと同じ音色を持つ
ていれば、このとおりに演奏させることができます。

チャンネルに割り当てられた音は、自分の好みや用途に応じて、
消したりソロで演奏させたりすることができます。

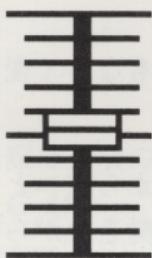
例えば、あなたがギターのパートを練習したいときは、ギ
ターの音だけを消せばよいのです。

① 方向ボタンで、ミキサー・チャンネル番号にカーソルを
合わせます。

② 選択したチャンネルの音だけを消したいときは、Bボタンを
押します。（もう一度Bボタンを押すと、元に戻ります。）

選択したチャンネルの音だけをソロ演奏したいときは、C
ボタンを押します。（もう一度Cボタンを押すと、元に戻ります。）

* ①～②の操作を繰り返すと、複数のチャンネルを操作するこ
とができます。



ボリュームつまみ

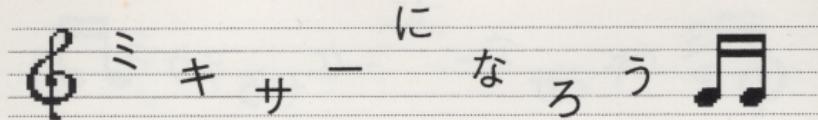
それぞれのチャンネルの、楽器のボリュームを変えます。

① 方向ボタンで、カーソルをボリュームつまみに合わせてください。

② Cボタンを押しながら、方向ボタン
▽または△ボタンを押して、ボリュームを調節してください。

* 次の曲の演奏に入ると、設定はそれにともなって変り
ます。ボリュームは、演奏中でも調整できます。

* 音量が変わらないときは、楽器側のボリュームを調節し
てください。



パン



それぞれのチャンネルに割り当てられている楽器の音色を、左右どちらのスピーカーから出力するか決めます。これによって、スピーカーから出る音のバランスを自分で設定することができます。

音の出力先は、左スピーカー→両スピーカー→右スピーカーがあり、4段階で調節できます。例えばギターのパートが2つあったとき、1つを右スピーカーからもう1つを左スピーカーから出して、2つのかけあいを楽しむ、といった使いかたもあるわけです。

- 1 方向ボタンで、PANスイッチにカーソルを合わせます。
- 2 Cボタンを押しながら、方向ボタンの△または▷ボタンを押して、音色の出力先をどのスピーカーにするか決めます。

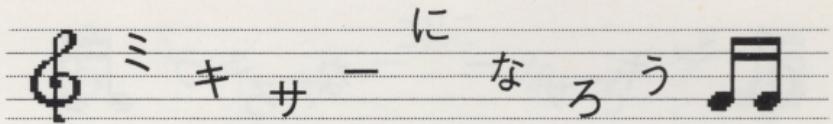
*次の曲の演奏に入ると、設定はそれにともなって変ります。

*演奏中に設定を変えると左から右へ、右から左へと楽器の音色が移動し、演奏者があたかも動きながら演奏しているかのような、臨場感が楽しめます。



音色ナンバー

音色の種類を変えることができます。例えば、ピアノの音色が割り当てられているチャンネルを琴に変えて、雅楽のように演奏する、という楽しみかたもあります。楽器の音色は番号で表示されています。



音色ナンバーは、お手持ちの楽器の取扱説明書を見ながら設定してください。

- 1 枠にカーソルを合わせてCボタンを押してください。
- 2 Cボタンを押しながら、自分が設定したい楽器の番号が表示されるまで方向ボタンの△または▽ボタンを押します。

* 枠にカーソルを合わせてAボタンを押すと、枠の中が青くなり送信チャンネルを変えることができます。

* 次の曲の演奏に入ると、設定はそれにともなって変ります。音色は、演奏中でも操作することができます。

音源グループ



演奏を始める前に、あなたが使う楽器の種類を、WONDERRMIDIに設定してください。ただし、あなたの楽器にGeneralMIDIという、表示がある場合は、この項目を変える必要はありません。

楽器は、次の5つのグループに分類されます。

1. GM

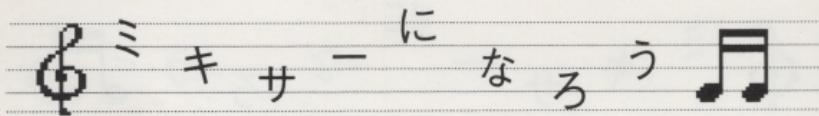
GeneralMIDIという、MIDIの標準規格の楽器です。

2. DTM

GeneralMIDIの表示がないものの、チャンネルが16個ある楽器を使うときは、このグループを選択してください。

3. EP

電子ピアノを使うときは、このグループを選択します。ただし、リズムマシン付きの場合は、DTMグループを選択してください。



4. PKB

ポータブルキーボードを使っているときは、このグループを選択してください。

ただし、

*打楽器などのリズム情報は、キーボード側に送られません。

*同時に鳴らせる音の数が少ないため、CD-ROMの情報通りに演奏させることができない場合があります。そのようなときは、キーボード側で音色を設定してください。

5. ソノタ

上の4つのグループ以外の楽器を使っているときは、このグループを選択してください。

音源グループを設定するときは、次の手順に従ってください。

- 1 方向ボタンで、音源グループの枠にカーソルを合わせ、Cボタンを押してください。
- 2 楽器のグループを選ぶウィンドウが開きます。方向ボタンの△または▽ボタンで1~5のいずれかを選択し、Cボタンで決定します。

?

ピアノ曲を楽しむには

実際のピアノには、音に余韻を加える効果を持つ「ダンパーべダル」があります。このダンパーべダルの情報は、MIDIworldのCDでは16チャンネルに記録されています。これを、ピアノの情報にプラスして楽器に送ると、表現力豊かな演奏を楽しむことができます。例えば、ピアノの演奏情報を送信するチャンネルが01のときは、ダンパー情報の送信チャンネルも01に切り替えます。
(送信チャンネルの設定のしかたについては、11ページをご覧ください。)

ミキサーになろう

01

ベロシティカーブ

音の表現力のちがいを調整します。鍵盤をたたいたとき、表現される音の強弱やスピードは、楽器によって異なります。ピアノなみに繊細に表現できるものもあり、楽器に合わせ

て音の表現力の違いを設定できます。

ベロシティカーブは8種類あります。いろいろなカーブで演奏してみて、自分の楽器に合ったものを選んでください。

- 1 鍵盤を押した強さと、音の強さを比例させたいとき。
- 2 全体的に音量を下げたいとき。
- 3 音の強い部分を弱くし、強弱の差を小さくしたいとき。
- 4 強弱の差をそのままにして、全体的に音量だけを下げたいとき。
- 5 平均的に音量を上げ、強弱の差も広げたいとき。
- 6 音の強い部分をさらに強くしたいとき。
- 7 強弱の差をそのままにして、全体的に音量を上げたいとき。
- 8 音の弱い部分を強くし、全体に音量を上げたいとき。

* 設定を変えても変化があらわれない場合は、1に設定して楽器側でコントロールしてください。

ベロシティカーブを設定するときは、次の手順に従ってください。

- 1 方向ボタンで、ベロシティカーブの枠にカーソルを合わせ、Cボタンを押してください。
- 2 ベロシティカーブを選ぶウィンドウが開きます。方向ボタンで1~8のいずれかを選択し、Cボタンで決定します。

ミ キ サ ー に な ろ う



プレイモード

プレイモードには、〈AUT〉と〈MAN〉の2つのスイッチがあります。通常は〈AUT〉になっていますが、用途に応じて切り換えることができます。どちらかのスイッチにカーソルを合わせ、Cボタンを押してください。

〈AUT〉

CD-ROMの曲すべてを、演奏させるモードです。メドレー機能を使うときも、このモードに切り換えてください。

〈MAN〉

演奏したい曲だけを選んで、演奏させるモードです。



キートランスポーズ

マイナス1オクターブから、プラス1オクターブの範囲でキーを変えることができます。キーは半音ずつ上下します。キーを変えるときは、次の手順に従ってください。

キーを上げたいとき

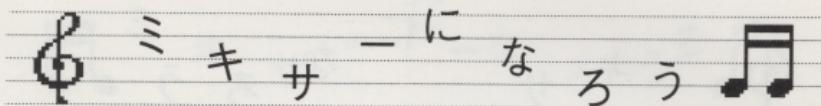
- 1 カーソルを▷スイッチに合わせてください。
- 2 Cボタンを1回押すたびに、半音ずつキーが上がり

ます。

キーを下げたいとき

- 1 カーソルを◁スイッチに合わせてください。
- 2 Cボタンを1回押すたびに、半音ずつキーが下がり

ます。



テンポコントロール

演奏の速度を変えます。速度は1分間に演奏される、4分音符の数で変ります。数値が増えると演奏速度は速くなり、減ると演奏速度は遅くなります。

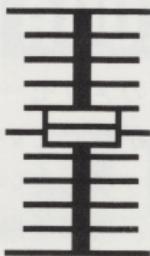
速さは4分音符32～255の範囲で変えられます。

テンポを上げたいとき

- 1 カーソルを▷スイッチに合わせてください。
- 2 Cボタンを1回押すたびに、テンポが上がります。

テンポを下げたいとき

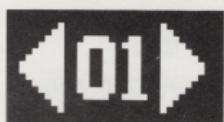
- 1 カーソルを◁スイッチに合わせてください。
- 2 Cボタンを1回押すたびに、テンポが下がります。



マスター・ボリュームつまみ

演奏中の曲のボリュームを、全体的に変えるためのスイッチです（操作のしかたはボリュームつまみと同じです）。

*ボリュームが変わらないときは、楽器側のスイッチを調節してください。



メドレー番号

MIDIworldのディスクには、ディスクの中の数曲を組み合わせて、メドレー演奏できるものがあります。ピアノのレッスン用ディスクなどには、曲の組合せがあらかじめいくつか用意されています。この組合せが複数ある場合には、それぞれに番号がつけられています。

メドレー番号

このメドレー番号は、ディスクのパッケージに表示されています。組合せを選ぶときは、次の手順に従ってください。

- 1 プレイモードを〈AUT〉にしてください（プレイモードについては、14ページをご覧ください）。
- 2 カーソルを、◀または▶スイッチに合わせてください。
- 3 Cボタンを1回押すたびに、メドレー番号が1つずつ切り換わります。



経過時間／小節番号

演奏をしている間は、この枠には演奏中の曲の小節番号（MIDIデータのとき）、または経過時間（オーディオデータのとき）が表示されます。演奏を先送りしたいときや、最初からもう一度演奏したいときは、小節番号を変えることができます。

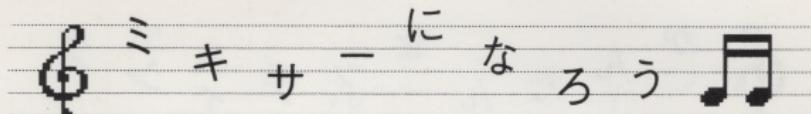
*ピアノのレッスンディスクなどには、先生のメッセージが入っています。そのとき、枠には先生が話している時間が表示されます。メッセージをスキップしたいときや、最初からもう一度聞きたいときも、次の手順に従ってください。

メッセージや演奏を先送りしたいとき

- 1 方向ボタンでカーソルを▶スイッチに合わせます。
- 2 Cボタンを、次に再生したいところがあらわれるまで押します。

もう一度最初に戻したいとき

- 1 方向ボタンで、カーソルを◀スイッチに合わせます。
- 2 Cボタンを押すと、最初の小節またはメッセージの始まりのところまで、戻ります。

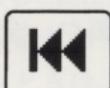


ディスクコントロールスイッチ

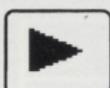
WONDERMEGAを操作するスイッチです。方向ボタンでカーソルをスイッチに合わせ、Cボタンを押してください。



次の曲へ進めます。



前の曲へ戻します。



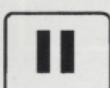
CD-ROMを再生します。

A001

CD-ROMの曲番号を表示します。Aはオーディオ、DはMIDIをあらわします。



CD-ROMの再生を停止します。



CD-ROMの再生を一時停止します。



CD-ROMトレイを開閉します。

MENU

MENUスイッチ

カーソルを合わせてCボタンを押すと、メインメニューに戻ります。

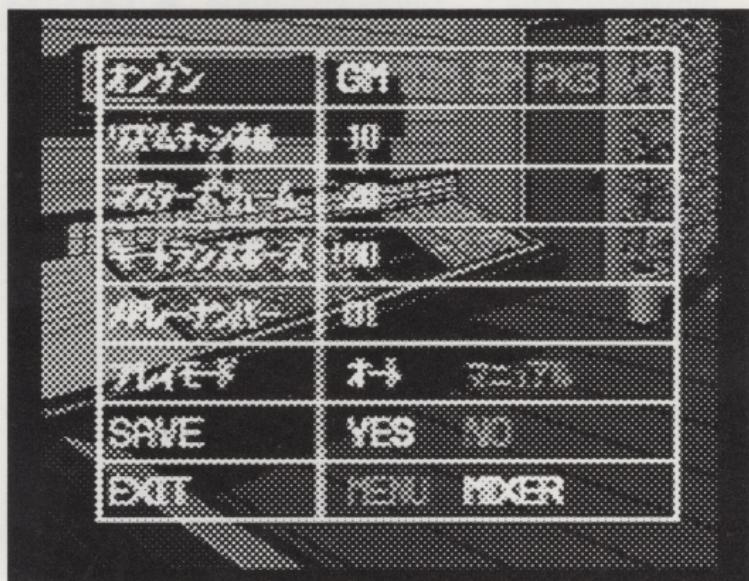
かんたんセッティング

SETTING (セッティングモード)

「とにかくすぐに動かしたい！」セッティングモードは、そんなあなたにぴったりの機能です。

ミキサーモードでは、自分の好みに合わせて演奏を作り変えることができますが、設定する項目も多く、面倒です。

このモードには、演奏するために「これだけは必要。」という項目だけが表示されています。楽器の種類や、全体のボリュームなどを変えたいとき便利です。



設定のしかた

- 1 方向ボタンの△または▽ボタンで、設定したい項目を選択します。
- 2 方向ボタンの◁または▷ボタンで設定を変更します。

かんたんセッティング

音 源

GeneralMIDI以外の楽器を使うときは、楽器の種類を選択してください。設定について詳しくは、ミキサーモードの音源グループのページを参照してください(11ページ)。

リズムチャンネル

通常GeneralMIDIでは、リズムチャンネルは10チャンネルに設定されています。GeneralMIDI以外の楽器をつないでいるときは、楽器の取扱説明書を見ながら、この画面でリズムチャンネルを設定しなおしてください。音源グループがEP、PKBの場合は設定する必要はありません。

マスターボリューム

演奏のボリュームを0~40の範囲で設定します。

キートランスポーズ

マイナス1オクターブから、プラス1オクターブの範囲でキーを変えることができます。キーは半音ずつ上下します。

メドレーナンバー

セットしているディスクにメドレー機能がある場合、そのメドレー番号を選択します。メドレー番号は、ディスクのパッケージに表示されています。メドレー機能について詳しくは、15ページをご覧ください。

プレイモード

〈オート〉

CD-ROMの曲すべてを、演奏させるモードです。メドレー機能を使うときも、このモードに切り換えてください。

かんたんセッティング

〈マニュアル〉

演奏したい曲だけを選んで、演奏させるモードです。

SAVE

セッティングモードで設定した内容は、RAMに保存できます。WONDERMIDIは、設定内容を保存できるバックアップRAMを持っています。次にWONDERMIDIを使うとき、接続する楽器が変わっていない限り、項目を設定し直す手間が省けます。

〈YES〉

設定した内容を、バックアップRAMに保存します。

〈NO〉

設定した内容を保存しません。

EXIT

セッティングモードから別の画面に移ります。

〈MENU〉

メインメニューに戻ります。メインメニューからはセッションモードや、BGVモードに移ることができます。

〈MIXER〉

メインメニューを通らずに、ミキサー画面に移ることができます。

？ オートとマニュアル

MIDIworldのCDには、普通のCDと同じ内容の「オーディオデータ」と、楽器に命令する演奏情報「MIDIデータ」があります。「オーディオデータ」には、ピアノのレッスンディスクなどで再生される、先生のメッセージが含まれことがあります。プレイモードが〈オート〉のときは、この両方のデータを再生します。演奏だけを楽しみたいときは、〈マニュアル〉になると、「オーディオデータ」をスキップすることができます。

セッションに参加しよう

SESSION (セッションモード)

WONDERMIDIには、演奏に参加したり、レッスン用のCD-ROMを使って楽器を練習したり、といった楽しみかたもあります。ここには、ただ聴いているだけでは飽き足りないあなたが、一緒にプレイするのに便利な機能を集めてあります。メインメニューからセッションモードを選択すると、次の画面があらわれ、4つのメニューが表示されます。

- ☆経験はないけど、演奏に参加したい! → エチュード
- ☆テンポを合わせる練習がしたい! → メトロノーム
- ☆ちょっとひと休みしたい! → バンド
- ☆メインメニューに戻りたい → EXIT



モードを選ぶときは、方向ボタンの△または▽ボタンで、カーソルをどれかのモードに合わせ、Cボタンで決定します。

*それぞれのモードからセッションモードのメニューに戻るには、Bボタンを押します。もう一度Bボタンを押すと、メインメニューに戻ります。

*セッションモードでは、1曲の演奏が終わると自動的に停止します。

セッショントリニティ

ビギナーズコース（エチュード）

初めて演奏に挑戦する人に最適な機能です。画面には、88鍵のピアノの鍵盤が表示されます。曲を選び演奏を始めると、どの鍵盤を叩けばよいかを画面が教えてくれます。エチュードで表示されるスイッチは次の4つです。方向ボタンでカーソルをスイッチに合わせて、△または、▽スイッチで調節します。

TEMPO

◀ 032 ▶

演奏する速さを決めます。

TRACK

◀ 001 ▶

演奏する曲を番号で選びます。

KEY

◀ E0 ▶

キーを変えます。

MIDI CH

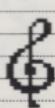
◀ 01 ▶

演奏するパートを番号で変えます。

* 演奏中にスイッチを操作することはできません。

方向ボタンでTRACKの文字にカーソルを合わせて、Cボタンを押すと曲が始まります。途中でやめたいときは、もう一度Cボタンを押します。

* 演奏速度が速い場合は、テンポスイッチでテンポを低目に設定してください。

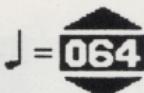


セッショニに参加しよう

テンポを合わせて練習しよう（メトロノーム）

曲の演奏に慣れてきたら、テンポを合わせる練習をします。この画面には、演奏の速度に従って動くメトロノームが表示されます。曲がスタートすると、テンポとビート数は自動的にセットされ、メトロノームが動きだします。

メトロノームで表示されるスイッチは次の4つです。方向ボタンでカーソルを△▽または◀▶スイッチに合わせて、Cボタンで調節します。



演奏する速さを決めます。



ビート数を設定します。



演奏する曲を番号で選びます。



チューニングをするとき便利です。

方向ボタンでTRACKの文字にカーソルを合わせ、Cボタンを押すと、演奏が始まります。もう一度Cボタンを押すと、演奏は中断されます。

楽器のチューニングをしたいときは、メトロノームの中央のAスイッチを押してください。チューニングの基準音「ラ」(A=440Hz)の音を鳴らします。

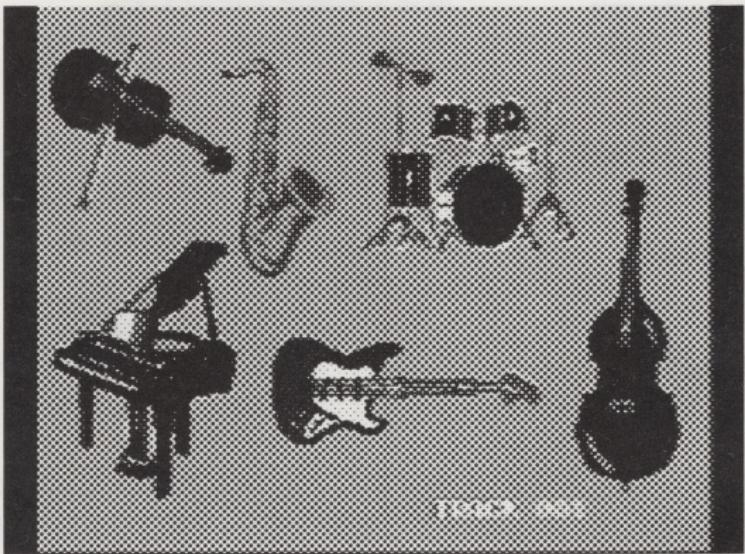
*各小節の1拍目は正確に表示されます。ただし2拍目からは、ずれことがあります。

セツションに参加しよう

楽器が踊るよ！ バンドモード

この画面では、演奏に使われる楽器がアニメーションになって、登場します。楽器は次の6種類です。

- ☆グランドピアノ → 鍵盤楽器
- ☆バイオリン → 弦楽器
- ☆サックス → 管楽器
- ☆ドラム → 打楽器
- ☆ギター → ギター全般
- ☆ベース → ベース全般



方向ボタンで曲目の番号を選び、Cボタンを押すと演奏が始まります。演奏している間、鳴っている楽器がはねたり踊ったりします。

*シンセサイザーとエレキピアノは、同じ鍵盤楽器の仲間です。演奏の中で、同じ種類の楽器が複数使われていても、画面には1つの鍵盤楽器として表示されます。

映像パラダイス

BGVモード

リラックスタイムは、BGVモードでお楽しみください。演奏に合わせて、画面にはイメージアートがあらわれ、時にはあなたを幻想の世界へと誘います。メインメニューからBGVモードを選択すると、5つのメニューが表示されます。演奏する曲の雰囲気に合った画面を選び、楽しんでください。

☆サイケな映像を楽しみたい！

→ボックス

ライン

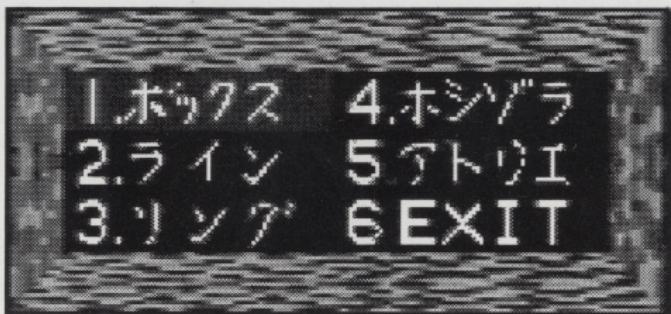
リング

☆大好きな人とロマンチックなひとときを…

→ホシゾラ

☆何が描かれるかは、お・た・の・し・み！

→アトリエ



モードを選ぶときは、方向ボタンでカーソルをどれかのモードに合わせて、Cボタンで決定してください。

BGVの画面に入ったら、方向ボタンの△または□ボタンを押して曲を番号で選んだあと、Cボタンを押します。一度選んだ曲は、繰り返し演奏されます。別の曲を演奏したい場合は、あらためて曲を選んでください。

*BGVモードでは、オーディオデータは再生できません。

映像パラダイス

演奏と同時に、画面にはイメージアートが描かれていきます。

☆ボックス

演奏に合わせて、カラフルな4角形を重ねて描きます。

☆ライン

演奏に合わせて、縦と横にカラフルな線を描きます。

☆リング

演奏に合わせてカラフルなリングを描きます。サイケデリックな演奏にピッタリの幻想的な画面です。

☆ホシゾラ

ファンタスティックな星空があらわれます。曲が始まると、演奏に合わせて星がひとつ、そしてまたひとつ…。部屋を暗くして、ムード満点の演奏と一緒にどうぞ。



☆アトリエ

イーゼルにのった真っ白なキャンバスがあらわれます。曲が始まると、演奏に従って絵が描かれていきます。何が描かれるかは、お・た・の・し・み。

♪ お や 故 障 か な ?

1 「パワースイッチをONにしても、何も起こらない。画面に何も表示されない。」

次の2つの操作を行ってみてください。

1.パワースイッチを押しながらして下さい。押しかたが弱いと、電源がONになりません。

2.いったんパワースイッチをOFFにしてカートリッジを抜いた後、もう一度セットし直してください。

それでも正常に動かないときは、日本ビクターお客様ご相談センターまでお問い合わせください。

2 「ディスクを入れているのに、“ディスクヲイレテクダサイ”と表示される。」

普通の音楽CDをセットしていませんか。そうでない場合は、次のいずれかです。

1.WONDERMIDIで再生できないディスクです。MIDIworldというロゴのあるディスクをセットするようにしてください。(その他のMIDIディスクについては、日本ビクターお客様ご相談センターまでお問い合わせください。)

2.ディスクが汚れています。ディスクをかわいた布でよくふいてから、もう一度セットしてください。

3 「再生中に止まってしまい、操作ができなくなってしまった。」

WONDERMEGAのRESETボタンを押すか、パワースイッチをOFFにして、もう一度電源を入れ直してください。何度やっても同じところで止まるようであれば、ディスクに傷などがないか確認してください。

お や 故 障 か な ?

4 「何も音が出ない。」

楽器は正しく接続されていますか。楽器側の電源がOFFになつていませんか。

5 「音がおかしい。」

ミキサーモードまたは、セッティングモードで音源グループを正しく設定していますか。楽器側の音色設定は正しく行われていますか。セッティングを正しく行っていても音がおかしい場合は、楽器が指定したとおりの音色を持っていないことが考えられます。その場合は、もう一度楽器側で別の音色を設定してみてください。

6 「取扱説明書のとおりに操作できない機能がある。」

MIDIworldのディスクの中にも、メドレー番号などの情報を持つていないものがあります。どのような情報を持っているかは、ディスクのパッケージをご覧ください。

正しい使いかたをしているのに、正常に操作できないときは、日本ビクターお客様ご相談センターまでお問い合わせください。

名 プ レ イ ャ ー の 心 得

WONDERMIDIのカートリッジは精密機器です。いつまでもイキな演奏を楽しむためには、必ず次のことを守ってください。

●カートリッジを入れるとき・抜くとき

パワースイッチを必ずOFFにしてください。ONにしたまま、無理にカートリッジを入れたり抜いたりすると、故障の原因になります。

●絶対にさわらないで！

WONDERMEGAの本体に差し込む金属部分には、さわらないでください。また水で濡らしたりすると、故障の原因になりますので、注意してください。

●シンナーやベンジンで拭かないで！

カートリッジが汚れても、シンナーやベンジンを使って拭かないでください。

●カートリッジはデリケート！

カートリッジを投げたり、落としたり、踏んだりしないよう気をつけてください。また、分解も絶対しないでください。

●保管するとき

カートリッジは、極端に暑いところや寒いところに置かないようにしてください。特に直射日光が当たるところや、ストーブのそば、湿気の多いところは禁物です。

インプリメンテーションチャート

VICTOR WONDERMIDI [MIDIworldコダマ]
MODEL:RG-MD1 MIDI インプリメンテーションチャート

ファンクション……	送信 G M	送信 DTM	送信 E P
ペースト チャンネル 電源ON時 設定可能	1 - 16 1 - 16	1 - 16 1 - 16	1-9,11-16 1-9,11-16
モード 電源ON時 メッセージ 代用	3 X	3 X	3 X
ノートナンバー 音域	0 - 127 *****	0 - 127 *****	0 - 127 *****
ペロシティ ノート・オン ノート・オフ	○ ○	○ ○	○ ○
アフターパッチ キー チャンネル	○ ○	○ ○	○ ○
ピッヂ・ペント	○	○	○
コントロール チェンジ	○	○	○
プログラム チェンジ 設定可能範囲	0 - 127 *****	0 - 127 *****	0 - 127 *****
エクスクルーシブ	○	○	○
コモン ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
リアルタイム クロック コマンド	○ ○	○ ○	○ ○
ETC. ロールON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・セシング リセット	○ ○ ○ X	○ ○ ○ X	○ ○ ○ X
備考			

DATE:27-OCT-1992

Version : 1.00

送 信 PKB	送 信 ソノタ	受 信
1	1 - 16	x
1	1 - 16	x
3	3	x
x	x	x
*****	*****	
0 - 127	0 - 127	x
*****	*****	
o	o	x
x	o	x
x	o	x
x	o	x
x	o	x
x	o	x
x	0 - 127	x
*****	*****	x
x	o	x
x	o	x
x	o	x
o	o	x
o	o	x
o	o	x
x	x	x



お買い上げいただきありがとうございます。

— お客様ご相談センター —

東京… ☎(03)5684-9311(代表)

〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ヒクターベンヒル

大阪… ☎(06)765-4161(代表)

〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ヒクタービル



日本ビクター株式会社

オーディオ事業部

〒242 大和市下鶴間1644番地 電話(0462)74-2121(代表)

E30530-1527A